

学習課題（中学校2年生）

【国語】

<内容>

○教科書の「言葉を比べよう もっと『伝わる』表現を目ざして」（P69）を読んで、気付いたことや考えたことをまとめよう。

<取り組み方>

- ① 教科書 P69 を読み、似た意味をもつ言葉を一組選ぼう。教科書 P69 の上、もしくは P292 「感情を表す言葉」 から選ぶとよいでしょう。
- ② 選んだ一組の言葉について、意味や使い方を確認しよう。単文を作って使い方を確認したり、言葉の使用例を探したり、辞書がある場合は辞書で確認したりしてみよう。
 - ・例) 「うれしい」と「喜ばしい」について
単文：久しぶりに友達に会えてうれしい。
喜ばしい知らせに胸が高鳴った。
辞書：「うれしい」・・・はればれと喜ばしい。ありがたい。かわいい。
「喜ばしい」・・・よろこぶべきである。快く楽しい。
- ③ 選んだ一組の言葉について、共通点と相違点を考えてみよう。具体的にどのような状況で使われるか、どのような点が同じで、どのような点が異なるのかをまとめよう。
 - ・例) 「嬉しい」と「喜ばしい」について
具体的な状況・・・どちらも、よろこぶべき状況の時に使われる言葉。
同じ点・・・どちらも形容詞であり、心がうきうきし、愉快で満足な気持ちを表す。
違う点・・・「うれしい」は自分自身に使うことが多い言葉であり、「喜ばしい」は他が喜ぶ状態に対し、私もうれしいと感じる時に使うことがある。また、「うれしい」よりも「喜ばしい」のほうが堅い表現。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

学習課題（中学校2年生）

【社会】

<内容>

日本では、地形や気候の特徴から、どのような自然災害が起こるのだろう。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

<取り組み方>

- (1) 日本列島が造山帯に位置していることによって起きやすい自然災害は何だろう。教科書 P146、147 の本文や地図資料等を参考に調べてみましょう。
- (2) 日本の地形と気候の特徴が合わさることによって、より大きな被害につながる例を、教科書 P146、147 等を参考に調べてみよう。また、そのしくみを考えてみましょう。
- (3) 日本の気象災害にはどんな種類があるのか、教科書 P147 等を参考に調べてみましょう。
- (4) 札幌市で過去に起こった自然災害について、調べたりまとめてみよう。また、どんな防災・減災対策が行われているか、調べてみましょう。

<学習のヒント>

- (1) (2) 過去に日本で起きた自然災害について、教科書 P146、147 等をもとに、どんな被害があったか等を、調べたりまとめてみましょう。
- (3) 7月に日本国内で発生した気象災害について、どんな気象状況が、どのような気象災害につながったか、調べてみましょう。
- (4) 自然災害から身を守るために、どんな対策がとられているか、教科書 P148、149 を参考に、札幌市の防災対策を調べてみましょう。

学習課題（中学校2年生）

【数学】

<内容>

2元1次方程式と1次関数の関係について考えよう。

～1次関数のグラフと2元1次方程式のグラフは似ている？～

<取り組み方>

- ① 教科書 P84 で拓海さんは、1次関数の式と2元1次方程式の式が似ているのではないかと考えています。あなたの意見を「取組シート」やノートに書いてみよう。
- ② 2元1次方程式 $2x + y = 1$ の解をいくつか求め、その解の対応する x 、 y の値の組を座標とする点を、教科書 P84 の図にかき入れてみよう。
また、点を増やしていくと、その点の集合は、どんな形になるか考えてみよう。
- ③ 1次関数のグラフと2元1次方程式のグラフは似ているでしょうか。あなたの考えを「取組シート」やノートに書いてみよう。
- ④ 方程式 $3x - y = 6$ のグラフのかき方を考えてみよう。
- ⑤ 教科書 P86 の問1、問2に取り組もう。

<学習のヒント>

- ① 『似ている』『似ていない』を書き、なぜそう思ったのか理由も書いてみよう。
例えば、1次関数 $y = -2x + 1$ の式と2元1次方程式 $2x + y = 1$ の式は似ているでしょうか。
- ② 教科書 P84 の表1の表を完成させて、図に点を書き入れてみよう。2元1次方程式 $2x + y = 1$ を y について解いておくと、解が求めやすくなるね。
さらに別の解についても点をとっていくと、どんな形になるかな。
- ③ 『似ている』『似ていない』を書き、なぜそう思ったのか理由も書いてみよう。
②で取り組んだことから、1次関数 $y = -2x + 1$ と2元1次方程式 $2x + y = 1$ の表やグラフを見比べてみよう。
- ④ 2元1次方程式を y について解くと、1次関数のグラフと同じように書けるね。
また、2元1次方程式のグラフは直線だから、グラフが通る適当な2点を決めてグラフをかくこともできるね。

学習課題（中学校2年生）

【理科】

<内容>

◆感覚器官のつくりについて考えてみよう。

<取り組み方>

① ヒトの感覚器官の種類とそれらのつくりとはたらきを、教科書 P31～P33 を参考にまとめてみましょう。

※ 図を用いてまとめてもよいでしょう。

～まとめ方の例～

刺激	感覚器官	感覚	伝わり方	信号が伝わる場所
音 (空気の振動)	耳	聴覚	音→鼓膜→耳小骨→ うずまき管→聴神経→	脳
光	目	視覚	※ここに模式図を書いてもよい	・・・
におい	・・・	・・・	・・・	・・・

② 【実験】自分の^{もうてん}盲点を確認してみましょう。

「盲点」とは、視神経が集まり、光を感じる細胞がない網膜上の点のことです。

(ア) この用紙と顔を平行にして、下のイラストを見ます。

(イ) 左目を閉じて、右目で左の●を見続けながら、ゆっくりと用紙と顔の距離を近づけたり、遠ざけたりするとどこかで右の◆が見えなくなります。

(ウ) ◆が見えないとき、◆から出た光があなたの目の盲点に像を結んでいます。



③ ②の実験で、◆が見えないとき、◆があったところに何が見えていますか？そのように見えた理由を光の刺激を受け取ることと、信号が脳に送られて「見える」ということから考え予想してみましょう。

<学習のヒント>

～下記ページを参考にするのもよいでしょう。～

『NHK for School 「動物の反応と行動」』

https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110129_00000

学習課題（中学校2年生）

【英語】

<内容1>

◆教科書 P30 の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

(教科書 p 121 の巻末資料 1 で会話の内容が確認できます。)

<取り組み方>

(1) 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードを読み取り、Program3-③の Basic Dialog（教科書 p 30）の音声を聞きましょう。

※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm

②どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。



★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②会話文を声に出して何度か練習してみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

<内容2>

教科書 P31 では、武史たちが自分たちのチャリティーイベントについて、考え始めました。会話文を読んで、(2) (3) (4)に取り組みましょう。

<取り組み方>※(2) (3)は、日本語でも英語でもよいです。

(2) 武史たちが考えた、チャリティーイベントの内容について、「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

(どのようなお金を得るか、そのお金をどうするか など)

(3) 武史の最後のセリフ What else can we do? に対して、あなた自身の考えを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

(4) 内容的に特に大切な部分を強調するなど、工夫しながら、声に出して読んでみましょう。

<学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」「気分」など



学習課題（中学校2年生）

【美術】※美術は、月に1度の課題となります。

<内容>

●目に見えない「音」や「声」などからイメージを膨らませ、オノマトペ（文字）のデザインをしてみよう。

※「オノマトペ」とは、状態や感情（擬態語）、あるいは動物の鳴き声や物音（擬音語）などを、文字で表し、それをデザインしたもののことを言います。

※「擬態語」とは、「ダラダラ」「ニヤニヤ」など、状態や感情などの音のしないものを音によって表す言葉のことを言います。

※「擬音語」とは、「ドカーン」「サラサラ」など、物音や動物の鳴き声などの音や声を文字で描写したもののことを言います。

<取り組み方>

1 ワークシートの①に、例に挙げた「擬態語」や「擬音語」から、自分なりにイメージを膨らませ、オノマトペのデザインを考えて描いてみよう。

動画の解説もあります。↓



2 ワークシートの②に、自分の経験や生活の中から感じたことを「擬態語」や「擬音語」で表現し、それを基にしてオノマトペのデザインを考えて描いてみよう。

「学習のヒント」

- ・美術2・3の教科書P39の「漫画で表現しよう」や、身の周りにある漫画や雑誌などの様々な表現方法を参考にして、アイデアを膨らませよう。
- ・1年生の時に学んだ「レタリング」も思い出しながら、自分なりに工夫して、オノマトペのデザインを考えてみよう。

（作品例）



美術科・ワークシート 学習課題（中学校2・3年生共通）

① 例を参考にして、次の「擬態語」や「擬音語」をオノマトペで表現してみよう。

擬態語・擬音語	感じたイメージ	オノマトペ
例 「さらさら」	静かに川が流れる感じ	
「ゴロゴロ」		
「びっかーん」		

② 「オノマトペで表現したら面白いかもしれない」と思う、日常生活で見たり、聞いたり、経験したりしたことを思い出して、擬態語や擬音語にし、オノマトペのデザインをしてみよう。

擬態語・擬音語	オノマトペのデザイン
工夫したポイント	

年 組 番 氏名

学習課題（中学校2年生）

【技術・家庭科（技術分野）】

<内容>

- ① 教科書 P244～P245 を読んで、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」についてまとめてみよう。
 - ・社会的側面とは・・・
 - ・経済的側面とは・・・
 - ・環境的側面とは・・・
- ② 教科書 P244～P245 を読んで、製品の技術（テクノロジー）を評価するときには、3つの側面「社会的」「経済的」「環境的」について評価することを意識する。
- ③ ドローンの技術（テクノロジー）と生活や社会、環境とのかかわりについて長所と短所（光と影）を考えて、まとめてみよう。
- ④（発展内容）
ドローンの技術（テクノロジー）が社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの視点に焦点化して、長所と短所（光と影）を考えてみよう。

ドローンの技術（テクノロジー）について、社会からの要求や安全性、環境負荷、経済性などの長所と短所（光と影）に焦点化しながら、自分なりの考え方をまとめてみよう。

<取り組み方> 取組シート（8mm罫線・横）に記入

<学習のヒント>

- ② まとめ方の例
 - 社会的（短所）○○○○の手間や時間がかかってしまう。
○○○の際に危険性がある。
 - 社会的（長所）○○○○の手間や時間が省ける。
○○○○なので安全である。
 - 経済的（短所）○○○○○○の費用がかかってしまう。
 - 経済的（長所）○○○○○○なので効率性が良く、使用者に受け入れられる。
 - 環境的（短所）○○○○○○なので二酸化炭素の排出につながってしまう。自然破壊にもつながってしまう。
 - 環境的（長所）○○○○○○○なので省エネルギーである。
- ③ 発展内容のため、可能であれば取り組みましょう。
まとめ方の例
 - 社会からの要求（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 社会からの要求（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 環境負荷（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 環境負荷（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 安全性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 安全性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 経済性（短所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 - 経済性（長所）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○